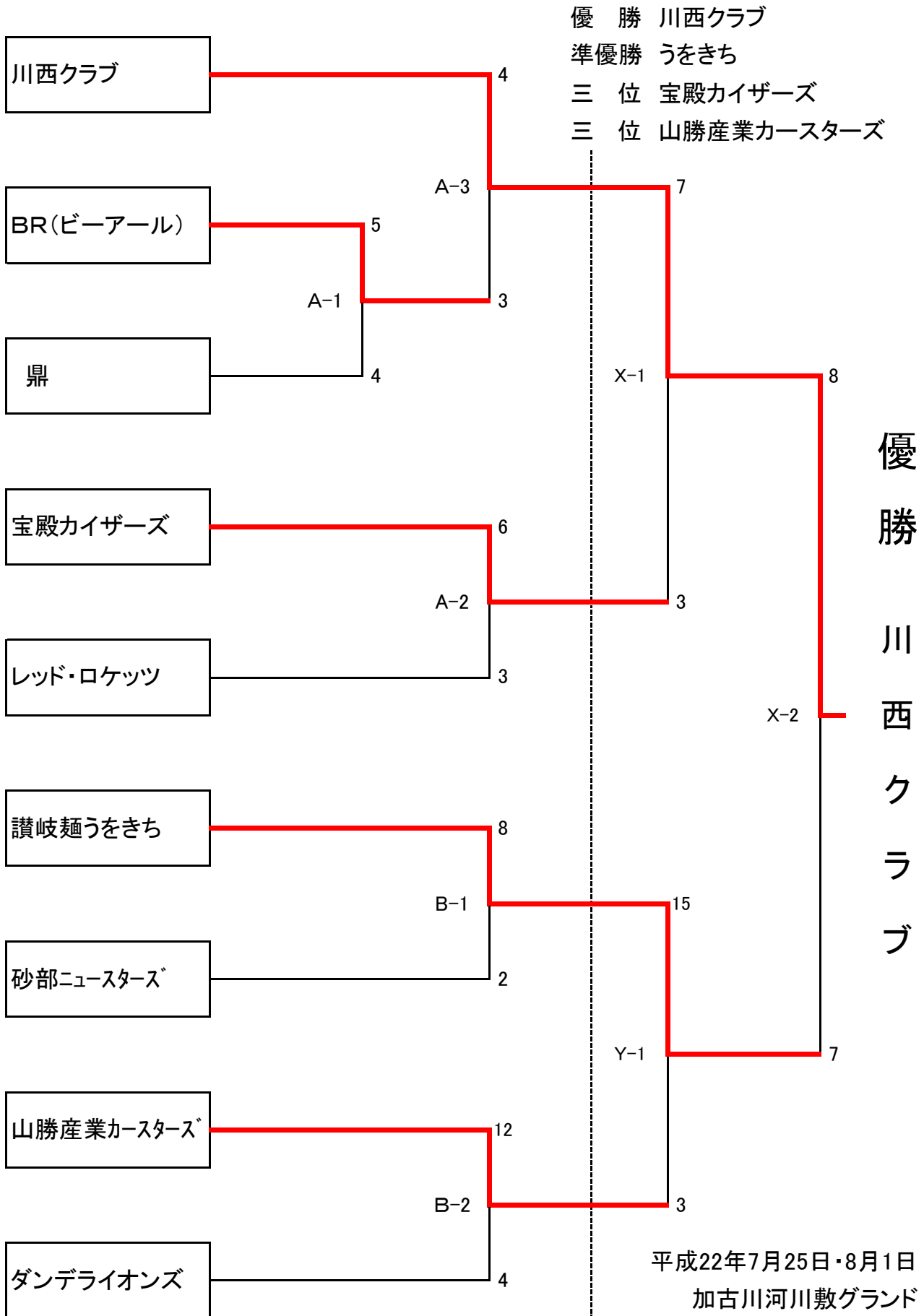


平成22年度 都市対抗加古川予選



平成22年度 都市対抗加古川予選

1回戦 試合時間 1時間35分 試合日22年7月25日 試合番号 1
 審判員(球審) 塚越正則 (1塁) 加藤国義 (2塁) (3塁) 河浪 規
 (副審) (記録) 瀬島康夫 (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
B・R(ビーアール)	0	0	0	1	3	1		タイムブレーカー							5
鼎	0	3	0	1	0	0									4

バッテリー【先攻】辻川隆志ー広田隆史 【後攻】浜口康彰ー鈴木有一
 長打 【先攻】 _____ 【後攻】 _____

準々決勝① 試合時間 1時間22分 試合日22年7月25日 試合番号 2
 審判員(球審) 坂尻末吉 (1塁) 藤本勝芳 (2塁) (3塁) 岡村昌夫
 (副審) (記録) 瀬島康夫 (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
砂部ニュースターズ	0	0	2	0	0	0									2
讃岐麺うをきち	0	2	2	3	1	×									8

バッテリー【先攻】 _____ 【後攻】谷田信夫ー大林勝佳
 長打 【先攻】 _____ 【後攻】 _____

準々決勝② 試合時間 1時間25分 試合日22年7月25日 試合番号 3
 審判員(球審) 田中 悟 (1塁) 小山田健二 (2塁) (3塁) 金井三良
 (副審) (記録) 塚越正則 (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
宝殿カイザーズ	0	0	3	0	2	1		時間切れ							6
レッドロケッツ	0	0	1	0	2	0									3

バッテリー【先攻】谷田信夫ー大村勝佳 【後攻】佐藤ー二口
 長打 【先攻】 _____ 【後攻】 _____

準々決勝③ 試合時間 1時間28分 試合日22年7月25日 試合番号 4
 審判員(球審) 小山田健二 (1塁) 河浪 規 (2塁) (3塁) 加藤国義
 (副審) (記録) 田中 悟 (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
B・R(ビーアール)	0	0	0	1	1	1		時間切れ							3
川西クラブ	1	0	1	0	1	1									4

バッテリー【先攻】辻川隆志ー広田隆史 【後攻】部原光也ー山名秀和
 長打 【先攻】 _____ 【後攻】 _____

準々決勝④ 試合時間 1時間50分 試合日22年7月25日 試合番号 5
 審判員(球審) 福田輝昭 (1塁) 松山信司 (2塁) (3塁) 山卯泰久
 (副審) (記録) 藤本勝芳 (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
山勝産業カーStars	2	0	0	1	9			5回コールド							12
ダンデライオンズ	3	1	0	0	0										4

バッテリー【先攻】藤原光洋ー石原宗一呂 【後攻】中井祐希ー中川 亘
 長打 【先攻】 _____ 【後攻】 _____

平成22年度 都市対抗加古川予選

(準決勝)① 試合時間1時間16分 試合日22年8月1日 試合番号 6

審判員(球審) 辻川芳正 (1塁) 藤本勝芳 (2塁) (3塁) 坂尻末吉
 (副審) (記録) 路次 隆 (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	
山勝産業カースターズ	0	0	1	0	2			5回コールド								3
讃岐麵うをきち	4	4	6	1	×											15

バッテリー【先攻】藤原光洋―石原宗一呂 【後攻】柿元裕臣―岡田晃典
 長打 【先攻】(三)今井将博 【後攻】(本)後藤将成・田上秀明・岡田将典
 (三)小坂和之
 (二)富永博幸・鹿島謙太

(準決勝)② 試合時間1時間33分 試合日22年8月1日 試合番号 7

審判員(球審) 福田輝昭 (1塁) 田中 悟 (2塁) (3塁) 小山田健二
 (副審) (記録) 山卯泰久 (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	
宝殿カイザーズ	2	2	2	0	1	0										7
川西クラブ	1	0	0	1	1	0										3

バッテリー【先攻】松山竜佐―大林勝佳 【後攻】部原光也―原田剛治
 長打 【先攻】 【後攻】

(決勝) 試合時間2時間09分 試合日22年8月1日 試合番号 8

審判員(球審) 田中 悟 (1塁) 山卯泰久 (2塁) 小山田健二 (3塁) 西尾敏明
 (副審) 瀬島康夫 (記録) 坂尻末吉 (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	
讃岐麵うをきち	0	0	1	3	0	0	1	2								7
川西クラブ	3	3	0	0	2	2	1	3								8

バッテリー【先攻】佐多 修―岩澤貴俊 【後攻】部原光也―原田剛治
 長打 【先攻】(本)出間将大(三)富永博幸 【後攻】(三)部原光也・久保勝利
 (二)岩澤孝俊

平成22年度 都市対抗加古川予選

試合日	2010年8月1日	第二日目	決勝	球場名	加古川河川敷グラウンドDコート	第3試合	
試合開始時間	10時50分	試合終了時間	12時59分	試合時間	2時間09分	中断時間	4分
審判員	(球審) 田中 悟	(一塁) 山卯泰久	(二塁) 小山田健二	(三塁) 路次 隆	(副審) 桜井昭夫		
記録員	坂尻末吉	補助記録員	福田輝昭	放送委員		会場名	河川敷Dグラウンド

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計	勝利・敗戦投手	
讃岐麺うをきち	0	0	1	3	0	0	1	2			7	勝	部原光也
川西クラブ	0	1	0	0	2	1	1	3			8	負	佐多 修

チーム名	投手	捕手	打者	安打	犠打	四球	死球	三振	盗塁	失策
讃岐麺うをきち	佐多 修	岩澤孝俊	41	11	3	3	1	1	0	1
川西クラブ	部原光也	原田剛治	31	11	2	3	0	2	0	1

チーム名	長打(本塁打・三塁打・二塁打)
讃岐麺うをきち	(本塁打) 出間将大(三塁打) 富永博幸(二塁打) 岩澤孝俊
川西クラブ	(三塁打) 部原光也・久保勝利

(戦評) 川西クラブ逆転さよなら勝利

川西クラブは2回ヒット3本で先制したがうをきちも3回犠牲フライで同点とし4回には長打3本と犠牲フライで3点を勝ち越し試合を優位にすすめるが粘る川西も5回山名の二塁打で2点を返し6回は部原の3塁打で同点7回裏川西は同点とし二死二塁のさよならのチャンスだったがうをきちセンターが足がつり一度転倒したが素晴らしい守備で守りきり試合は延長タイブレーカーとなった。8回うをきちは相手のエラーと内野ゴロの間に2点を勝ち越し試合は決まったかにみえたが粘る川西もその裏内野安打や四球で一死満塁とし1番久保が左中間に走者一掃のさよなら3塁打で名前のごとく勝利を呼び込んだ。試合時間2時間9分と長いゲームだったが実に見ごたえのある素晴らしい決勝戦で男子ソフトボールの醍醐味を見た試合であった。